

平成 23 年 6 月 27 日

株式会社茨城県中央食肉公社節電行動計画

東日本大震災により、今夏における電力不足が懸念されることから、公社が実行する具体的な節電対策に関する計画を以下のとおりとする。

1. 実施期間

平成 23 年 7 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日

2. 節電目標

昨年夏ピーク比 $\Delta 5\%$

公社契約電力 470kW（高圧季節別時間帯別電力A）

自家発電能力 740kW（185kW×4台）

合計 1210kW

※節電目標はピーク時間帯における昨年夏の最大使用電力（kW）に対する今夏の抑制率とする

※なお、最大使用電力の抑制にとどまらず、使用電力量（kWh）の抑制にも積極的に取り組む

3. 具体的取組

別紙 「節電行動計画」

4. 推進体制

各部の部長等が節電総括責任者、各課長が節電担当責任者となり、節電行動計画の進行管理を行い、職員への取組の徹底を図る

5. その他

職員への熱中症の予防や対策の周知を行う

■節電行動計画(具体的取組)

区 分	対 策 項 目
各課共通	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機 温度設定 28℃厳守(使用していないエリア停止) ・照明を間引きする。(使用していないエリア消灯厳守)
総務企画課	<ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機7台 2台停止他タイマー運転(7:30～17:00) ・食堂空調機タイマー運転(10:45～13:15)
環境施設課	
(汚水処理)	<ul style="list-style-type: none"> ・エアレーター ピーク時間帯の分散運転 ・ブロア3台・循環ポンプ2台高効率モーター導入(6月末) ・砂ろ過機夜間運転
(汚泥処理)	<ul style="list-style-type: none"> ・1ライン運転
(血液処理)	<ul style="list-style-type: none"> ・午前10時までに袋詰め作業・蒸気の効率化
(冷凍機)	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間運転の強化
品質衛生管理室	<ul style="list-style-type: none"> ・孵卵器2台の効率運転
営業課	<ul style="list-style-type: none"> ・繋留所の照明管理(夜間搬入時消灯徹底) ・繋留所ルーファンの電源管理
市場課	<ul style="list-style-type: none"> ・プラットホームシャッター開閉厳守(枝積コンベアー使用后・清掃時) ・冷蔵庫照明支障がない限り1回路消灯 ・懸肉室・通路照明作業終了後即消灯(通路用照明設置) ・冷蔵庫扉開閉の徹底 ・市場事務所(2階)空調管理徹底
加工販売課	<ul style="list-style-type: none"> ・カット処理場・冷凍・冷蔵庫照明支障がない限り1回路消灯 ・真空ポンプ・ブースター作業終了後即停止 ・休憩室の空調管理(休憩時・昼休みのみ使用)
業務部	<ul style="list-style-type: none"> ・皮剥ぎ機・背割機・空調等作業終了後即停止 ・処理作業中の高圧洗浄機原則使用禁止 ・照明作業終了後即消灯
県北鹿行	<ul style="list-style-type: none"> ・製氷機タイマー運転(10:00～15:00 停止) ・内蔵処理室の照明管理徹底